



南部町立南部中学校 学校だより 第13号

千一ム南部中

令和4年10月21日
校長 望月和彦

峡南地区新人戦 南部中の誇りを胸に

10月6日(木)8日(土)に峡南地区新人体育大会が行われました。前の週の9月28日には生徒会主催の激励会がウッドデッキで行われ、吹奏楽部の1・2年生が選手の入退場を盛り上げてくれました。また、3年生や1・2年生の運動部に所属していない生徒たちが、昼休みを使って練習した心のこもった応援を選手たちに届けてくれました。そして迎えた新人戦。1日目は時折小雨が降る肌寒いあいにくの天候で、2日目は日差しもあり夏のような天候でしたが、各会場で熱戦が繰り広げられました。これまで先輩たちが築いてきた各部の伝統をしっかりと受け継ぎ、応援してくれる3年生や文化部の生徒、家族への感謝の気持ちを抱きながら、1・2年生の新チームが素晴らしい戦いを繰り上げました。結果として、野球部以外のすべての部が県大会への出場を決めることができました。

私は、野球部の部の会場長として、野球部の初戦の増穂中戦を観ることができました。野球部の1・2年生の部員は11人で、中学校入学以前からの経験者は1人だけです。けが等で試合に出られない部員もいて、出場できるかどうか心配していました。初回にいきなり8点を取られはしましたが、その後の戦いが素晴らしかったです。選手の表情からは、決してあきらめないという気持ちがあらわれ、今までやってきたこと、自分たちにできる事を精一杯プレーするんだという強い意志を感じることができました。次第に流れは本校に傾き、その中で6点を取り返して、あと一歩まで迫ったのです。結果は負けましたが、本当に感動させられました。春に向け、大きな可能性を感じる野球部の戦いでした。

以下、各部の顧問より、本校選手たちの様子をまとめてもらいました。



野球部

増穂中グラウンドで増穂中学校と対戦しました。今年は1年生が多く、例年以上に基礎練習が必要でした。上手になろうと懸命に練習していますが、まだまだ未熟です。また、コロナ禍でもあり、実践の経験を積むための練習試合をすることができませんでした。未熟さと緊張で初回に守備が乱れ大量得点を与えてしまいました。粘り強く反撃しましたが、6対11で敗れました。しかし、選手たちは元気に最後まで全力を尽くしました。保護者の方々もにこやかに温かく見守って下さいました。選手たちが今意識している「県で一番声を出し、行動が早いチーム」部の目的である「地域・学校・保護者・仲間と感動を共有する野球部」に、



着実に近づいています。

男子バレーボール部

小学校からバレーを続けてきた2年生3人と中学からバレーを始めた1年生3人のぴったり6人チームですが、大会に向け、それぞれの目標をたて練習した成果を発揮し、優勝杯を持ち帰ることができました。2年生は、新チームとなってポジションを変更、新ポジションでも3人でレシーブ、トス、スパイクと攻撃が組み立てられるように練習してきました。本番でも、試合の中で修正しながら成長し、攻めるプレーを展開できました。1年生は「とにかくサーブを入れる」を入部以来の目標としてきましたが、当日は3人全員が連続でサーブを決め、自分の役割を果たし、チームの勝利に貢献しました。これからも6人のチームワークで成長していきたいと思えます。



女子バレーボール部	<p>新チームとして初めての公式戦。新人大会初戦の増穂戦は危なげなく勝つことができました。決勝の身延戦では、ここぞという場面でのミス、ミスが続いての連続失点と自分たちの試合のペースが掴めないまま1セットを23対25で落としました。2セット目を25対14で取り返し、迎えた3セット目。6点先行され、本当に苦しい展開となりました。薄氷を踏むような緊迫した中で何とか得点を積み重ね、16対14で決勝戦を制することができました。最後まで諦めず、意思あるプレイの大切さを感じた大会になりました。気を引き締め、コートに入る6人だけでなく、チームとしての力を高め、県大会で自分たちの試合ができるよう頑張ります。</p>	
男子ソフトテニス部	<p>個人戦は、6ペアが出場。田中海成・仲亀寛人ペアが3位、遠藤暖・遠藤星南ペアと久保田大賀・芦川蒼ペアが代表決定戦で県大会出場の権利を得ました。団体戦では、Bリーグに入り、市川中、早川中、六郷中の3校にすべて3-0で完勝し、決勝トーナメントに駒を進めました。準決勝では、鯉沢中に2-1で勝利しましたが、決勝では、0-2で増穂中に敗れ、準優勝となりました。他校には、すでに小学校での実績のある選手もいて、そうした選手とは技術の差も顕著でしたが、最後まで諦めない姿勢や「声」は、今後につながると思います。伸びしろも大いに感じた1日でした。個人・団体とも、あまり日はないですが、県大会に向けて頑張りたいと思います。</p>	
女子ソフトテニス部	<p>出場した4ペア全てが県大会出場権を獲得できなかった個人戦を経て迎えた団体戦。チーム一丸となり戦い、リーグ戦を1勝1敗で、県大会代表トーナメントへ進出。第3位で県大会への切符をつかむことができました。引退した3年生の日常的な応援に支えられ、また、新たに入部した望月優さんも含めて9人全員で支え合いながら練習を重ね、戦った結果です。サーブレシーブの確実性、前衛・後衛がそれぞれ自分の責任をもう一度しっかり見つめ直し練習につなげていくことなど、課題が明確になりました。11月5日(土)の県大会団体戦にむけて、課題を克服できるよう日々の練習を丁寧に積み重ねてきたいです。</p>	

美術文芸部が身延高校の「ライフミュージアム」に参加

10月14日(金)美術文芸部の生徒たちが、身延高校のライフミュージアムに行ってきました。学校を地域に開かれた「博物館」という発想でとらえ、広く地域に開放することをコンセプトにはじまったこの企画。今年で17回目をむかえます。美術や家庭科やさまざまな作品も展示されているわけですが、今年の特別展は「世界をつなぐ 様々な物語と多様性」をテーマに、南インドの出版社が手がけるハンドメイドの絵本のシルクスクリーン版画作品の展示です。原画の美しさもさることながら、制作背景についても説明をしていただき、学びを深めました。校舎の廊下には、身延高校の生徒、身延中の生徒の文化作品と一緒に、本校の美術文芸部の生徒が制作した作品も展示され、それらの作品も鑑賞しました。高校の校舎に入るのは初めての生徒も多く、窓から見える景色などから、高校生活を想像し、ワクワクした気持ちを隠せない生徒もいました。



↑ 美術文芸部員の作品の一部

第12回輝城祭について、保護者の皆様からのご意見やご感想（抜粋）

- ▶ 1学年の演劇と展示を見させていただきました。劇は短い期間でしたが、長い台詞を覚え、演技も上手でとても感心しました。展示物も見やすく並べてあり、楽しませていただきました。来年はコロナも収まり、体育の部も見学できればいいと思います。〈1年保護者〉
- ▶ コロナ禍でも輝城祭が開催できたことを本当に嬉しく思います。先生方は本当に大変だったと思います。ありがとうございました。展示作品はとても楽しめました。体育部門が見られなかったのはとても残念でしたが（仕方がないです）、学年発表と吹奏楽部発表で、生徒たちが取り組んできた頑張りを実際に見ることができ、とても感動しました。こういう機会があることは、とても貴重なことなんだと改めて感じました。少し気になった点はですが、吹奏楽部発表の時に、下で座って演奏している生徒たちは保護者席からあまり見えなかったのが残念でした。後ろに立っても見えにくかったです。もう1点、保護者が除菌シートでイスを拭くことをもう少し徹底できた方がいいのではと思いました。〈1年保護者〉
- ▶ コロナ感染対策の中で、輝城祭が無事に行われて本当に良かったです。「初めての輝城祭はとても楽しかった」と子どもも満足していました。欲を言えば、他の学年の発表や吹奏楽、美術文芸の発表をトータルで見ることができたら良かったです。この状況では仕方ないですね。1年生の演劇は、表現力も豊かでしたし、何よりたくさんの長い台詞を覚えて演じている姿に感動しました。（略）〈1年保護者〉
- ▶ とても素敵な学園祭だったと思います。1年生の発表しか見られませんが、ストーリーやキャストの皆様の演技、裏方の人たちの演出、すべてがとても素晴らしく、思わず涙が出てしまいました。富沢CATVですべての学年の発表、体育部門の様子を見せていただきましたが、3年生が中心となって学校全体を盛り上げる姿や、仲間や先生たちのとのふれあいの場面などは、見ていて心が温まりました。コロナ禍の中、本当にお疲れ様でした。たくさんの感動をありがとうございました。〈1年保護者〉
- ▶ コロナ禍の中、昨年は見ることはできませんでしたが、今年は見ることで良かったです。演技をしている子どもたちを見て、すごく成長してびっくりしました。普段、家庭では見るることができない姿を見ることができて良かったです。1つだけ残念なことは、体育の部を見ることはできなかったことです。校外なので見ることも期待していたので少し残念でしたが、来年は見ることを楽しみにしたいと思います。〈2年保護者〉
- ▶ 学年ごとの保護者の入れ替え制での開催で、他の学年の発表を見ることができず残念でしたが、来年は通常通りの開催になることを期待しています。子どもたちの発表は、どの子も一生懸命なのが見ていて伝わってきました。たくさん練習したと思います。皆で協力して1つのものを完成させる経験はとても貴重だと思いました。このような機会を増やして、子どもたちの成長に繋がれば良いので、保護者として応援したいと思います。〈2年保護者〉
- ▶ 先日は輝城祭を観覧できる機会をいただき、ありがとうございました。今年は目の前の舞台上で演技している姿が見られて、とても感動いたしました。一番後ろの席から拝見していましたが、声も良く通っていて、さすが2年生と思わせる立派な姿でした。成長の一步を見ることができ、無事に開催していただき、感謝しております。この輝城祭で得たものを、今後の学校生活に生かして欲しいと思います。（略）〈2年保護者〉
- ▶ 2学年のステージを観て、短い期間での取り組みの中でここまで出来るんだと、完成度の高さに驚き、感動しました。すべてが印象に残っていますが、台詞のある生徒さんだけでなく、おそらく全員一人一人が役割を持って、精一杯表現していることが伝わってきましたし、やりきったという生徒さんの満足度も高かったことと思います。あのキレッキレのダンスもどのくらい練習すれば出来るようになるのでしょうか。本当にテレビCMに出てほしいと思うくらい素晴らしく、鳥肌が立ちました。先生方の想いと生徒さんの想いが重なって、素晴らしい舞台になったと思います。ずっと感動の余韻が残っています。上手くまとまりませんが、大きな感動をありがとうございました。〈2年保護者〉
- ▶ 少ない準備期間でしたが、細かいところまでよく考えられ、生徒一人一人にしっかりと役割を持たせていただき、生徒たちが自分たちでつくっているという意識を持てていました。生徒会でも意見を出してよく頑張ったなあと感心しました。先生方がいろいろな面でサポートしていただいたおかげで、見ている私たちや生徒たちも楽しく輝城祭に参加させ



ていただき、ありがとうございました。〈3年保護者〉

- (略) 心配だった天気も雨も降らずに一日もって良かったです。オープニングの「ソーラン節」は、力強く踊りにはいつも感動し、胸が熱くなります。「体育部門」、演劇「ふるさと」でも、一人ひとりの頑張りが目に見えるようで、最後は充実感、達成感であふれかえっていました。日々成長していることを改めて感じました。素晴らしいおくりものをありがとうございました。〈3年保護者〉



- (略) 3年生にとっての最後の輝城祭。文化・体育の部とも参観することができ、保護者としてありがたく思います。(略) コロナの影響でいろいろな制約がありましたが、子どもたちの文化の部での演目、体育の部での活気を目の当たりにして、先生方と子どもたちの頑張り、絆に感動しました。あと少しではありますが、子どもたちの学校生活を見ることができるとても嬉しかったです。(略) 〈3年保護者〉

- コロナが終息しない中だったり、台風が接近したりと心配でしたが、無事開催できて本当に良かったです。自分たちの子どもの学年だけでしたが、観覧も出来るとても嬉しかったです。3年生は最後の学祭ということで、気合いが入っていたと思います。オープニングのソーラン節では、鳥肌がたつくらいすごいなあと感動しました。体育部門でも学年関係なく団結してやっている姿がとても良かったです。劇もとても上手で感動しました。とってもいい学園祭でした。3年生みんなでソーラン節をやる事が出来なかったことが残念だったので、できるのであれば全員でやらせてあげたいなあと思いました。先生方も準備やご指導大変だったと思います。ありがとうございました。〈3年保護者〉



- 今年の輝城祭もコロナ禍のもと、多くの制限がある不自由な中で行われましたが、生徒たちができる事を精一杯出し切って、取り組んだ結果が見られたように感じます。今の3年生は、入学時よりコロナとともに学校生活を送ってきました。制限の多い中で、色々なことを経験してきた子どもたちが、どこまで成し遂げられるのか…と思っていました。予想以上に生徒同士の繋がりが見え、素晴らしい輝城祭になったと思います。生徒たちの生き生きとした表情がとても印象的でした。〈1年・3年保護者〉

- 私は3年生の演劇と閉祭式を見させていただきました。『ふるさと』を観ながら、久しぶりに「お天道様が観ている」という言葉を思い出しました。「お天道様が見ているから悪いことはしてはいけない」非科学的ですが大事な考え方だと思います。3年生の演劇から「お天道様が見ているからがんばってこよう！」とパワーをもらいました。また、話が進むにつれて、5年生が団結していく姿が、3年生全員で輝城祭を成功させようという姿に重なり感動しました。「ふるさと」の歌声もすばらしかったです。城山からカラスが合いの手を入れてくれていましたね。閉祭式では、全校生徒の頑張りが伝わってきました。生徒会の皆さんの活躍も素晴らしかったです。先生方、子どもたちのご指導ありがとうございました。〈3年保護者〉



- 最後の輝城祭、無事に開催できたことに感謝いたします。とても感動しました。昨年より輝城祭の取り組み期間が短かったように思いましたが、その中での上すべてにおいてのあの完成度！本当に子どもたちの底力を見せてもらい、パワーをたくさんいただきました。(略)「ソーラン節」は圧巻！迫力満点。パフォーマンスも声も大きくて素晴らしかったです。(略)「ふるさと」は、「河口」(学年だより)を読んで気がついたのですが、背景・音響がなかったんですね。それに気がつかないくらい、グッと見入ってしまいました。物語もすごく良くわかりました。ダブルキャストの設定もとても良かったなと思いました。長い台詞を良く覚え、ちゃんとその役になりきっていて、すごいとしか言えません。(略)最後のフォークダンスはやっぱり欠かせない種目ですね。怪我をしている生徒をクラスメートが呼びに行っている場面は感動でした。(略) 〈3年保護者〉

- 心配されていた天気も、体育の部をするにはむしろ丁度良く、3年保護者にとっては最初で最後の観戦が出来るとても嬉しかったです。小学校以来の運動会でしたので、中学生のたくましさや迫力に圧倒され、子どもたちの成長を感じました。劇も迫真の演技が素晴らしく、一生懸命に取り組んできたことが伝わってきました。全校制作のちぎり絵も想像以上の大作で、とても良い作品でした。3年生のソーラン節は素晴らしかったので、是非どこかでまた披露していただきたいです。今年の輝城祭はコロナ禍にあって、とても記憶に残るものとなりました。ありがとうございました。

- 心配されていた天気も、体育の部をするにはむしろ丁度良く、3年保護者にとっては最初で最後の観戦が出来るとても嬉しかったです。小学校以来の運動会でしたので、中学生のたくましさや迫力に圧倒され、子どもたちの成長を感じました。劇も迫真の演技が素晴らしく、一生懸命に取り組んできたことが伝わってきました。全校制作のちぎり絵も想像以上の大作で、とても良い作品でした。3年生のソーラン節は素晴らしかったので、是非どこかでまた披露していただきたいです。今年の輝城祭はコロナ禍にあって、とても記憶に残るものとなりました。ありがとうございました。

〈3年保護者〉

※この他にもたくさんのご感想やご意見をいただきました。内容を検討し、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。